



# ふくろうの森通信

(発行：2015年7月1日 第31号)

中央図書館 ☎33-1040 犀川図書館 ☎42-3330 勝山図書館 ☎32-3455

## 図書館カレンダー ～7月～



ひよこのおはなし会  
0～2歳くらい  
10:30～



土曜日のおはなし  
3歳くらいから  
中央・犀川14:00～ 勝山14:30～

日	曜日	中央	犀川	勝山
1	水			
2	木			
3	金			
4	土			
5	日			
6	月		休館	休館
7	火	休館		
8	水			
9	木	7月11日よりチャレンジ教室受付開始(3館で受付)		
10	金			
11	土		きのこの子	
12	日			
13	月		休館	休館
14	火	休館		
15	水	展示ケース みのみのの森 よしむらまつみ作品展 6/26～7/29 絵本の原画と紙雑貨の展示		
16	木			
17	金			
18	土			
19	日			
20	月		休館	休館
21	火	休館		
22	水			
23	木			
24	金	おひさまの会		
25	土	おひさまの会		もこもこ
26	日			
27	月		休館	休館
28	火	休館		
29	水	チャレンジ教室 きみにも読書感想文がかけるよ!		
30	木	休館(館内整理日)	休館(館内整理日)	休館(館内整理日)
31	金	ギャラリー 桃井亨浩 木彫り作品展 ～8/26		
特設		夏の『エコ』な生活	戦後70年	夏の本

## 数字で見る図書館②

この数字は・・・?



240,868 冊  
(3館合計)

みやこ町図書館の個人貸出数です。  
(平成26年度)

1日当たり約830点の貸出があります。  
人口1人当たりの年間貸出数は、約11.5点です。  
(平成25年度の全国の平均は、人口2万人以上  
3万人未満の自治体で6.24点です。)

## 図書館員のおすすめ本

### 『世界のエリートがみんな使っている』

#### シェイクスピアの英語』

西森 マリー(著) 講談社 (2014)



元々はシェイクスピアの中のセリフだったものを会話や文章の中で使うことは、欧米ではよくあります。大統領の演説、有名な曲の歌詞等々。使いこなせば、一目おかれますよ。 [和]

### 『ムジナ探偵局 名探偵登場!』

富安 陽子(作) おかべ りか(絵) 童心社(2007)



源太が住むへんでこ横丁には、『ムジナ堂』という古本屋がある。その店主のムジナさんは、実は名探偵!でも、ムジナ探偵局に持ち込まれる事件や相談は、なぜか不思議なものばかり。みなさんも源太と一緒に謎に挑戦してみませんか? [I]

### 『アルジャン・カレール』

～革命の英雄、或いは女王の菓子職人～(上・下)  
野村 美月(著)

KADOKAWA (2014)



若い世代に人気の作家、野村美月さんが描くヒストリカル・ファンタジー。華やかに描かれるお菓子の数々は読んでいてよだれが止まりません。歴史とお菓子が好きな人はぜひ!

[Ma]



### 『チョコレート・アンダーグラウンド』

アレックス・シアラー(著) 金原 瑞人(訳)

求龍堂(2004)



舞台はイギリス。ある日、チョコレート禁止法が発令され、国じゅうのお菓子が消えることに…。危機感を覚えた二人の少年はあることを思いつきます。[はりねずみ]

### 『ルポ居所不明児童』(ちくま新書)

石川 結貴(著) 筑摩書房 (2015)



ある日突然「消えて」しまい、居場所も安否もわからない子どもたち。教育や支援の網から零れ落ち、命の危険にさらされる可能性もある。この状況は、なぜ起こり、解消できないままになるのか?

著者の集めた事例や証言から、問題の悲惨さと深刻さを突きつけられる一冊。 [まるじん]

### 『すてきな花冠の作り方』

フローリスト編集部(編) 誠文堂新光社 (2015)



ページをめくると、しろつめ草の花冠を作ったことを思い出しました。この本では、身近なハーブからコショウランまで様々な植物を使った花冠が紹介されています。花冠としてではなくても、リースとして、飾っておくのもオススメです。 [台]

## 新着資料案内

図書館のホームページから新着資料の確認ができます。貸出中のもの、他館所蔵のものは、お近くの図書館まで取り寄せることもできます。 ホームページアドレス <http://www.town.miyako.lg.jp/library/top.html>

### ～小説～

■『ちゃんぽん食べたかった!』 さだまさし(著) NHK出版

■『長いお別れ』 中島京子(著) 文藝春秋

■『中島ハルコの恋愛相談室』 林真理子 文藝春秋

■『ブリジット・ジョーンズの日記』(上・下) ヘレン・フィールディング(著) KADOKAWA

■『蒼天見ゆ』 葉室麟(著) KADOKAWA

■『闇に咲く』 あさのあつこ(著) PHP 研究所

■『ウツボカズラの甘い息』 柚月裕子(著) 幻冬舎

■『秘太刀葛の葉』 森詠(著) 二見書房

### ～その他～

■『ノンフィクション作家だってお化けは怖い』 工藤美代子(著) KADOKAWA

■『小野田寛郎は29年間、ルバング島で何をしていたのか』 斎藤充功(著) 学研パブリッシング

■『古地図で歩く福岡歴史探訪ガイド』 メイツ出版

■『おしゃべりな腸』 ジュリア・エンダース(著) サンマーク出版

■『育てて楽しむ種採り事始め』 福田俊(著) 創森社

■『キラキラネームの大研究』 伊東ひとみ(著) 新潮社